



川西中だより 9月号

山口市立川西中学校

〒754-0897 山口市嘉川4352番地2 ☎ 083-989-2209

ホームページへのアクセスは、『川西中』で検索、または右のQRコードから



「仲間と共に高め合う」2学期に！

2学期がスタートしました。まずは、まだまだ続く暑さの中で、熱中症対策をしっかりとしながら学習、部活動、行事の準備に取り組んでほしいと思います。

さて、去年のことですが、パリオリンピックでスケートボード女子ストリートという競技で金メダルを獲得した吉沢恋選手は当時14歳、中学生でした。彼女が当時インタビューで「なぜこんなに強くなって金メダルが獲れたのですか」という質問に「一つ目は練習できる環境やコーチがそろっていたこと、二つ目は日本の選手はよい技を身につけるために、選手同士で教え合っただけで技を高め合っているからだと思います」と答えたのです。「教え合う」ことの大切さは学校での学びにも通じると思いました。他の誰かに伝えること、教え合うことで、様々な考え方や方法があることを知って力をつけていくことができます。2学期の学習はもちろん、体育祭や合唱コンクール、文化祭などで、仲間と共に高め合うことを大切にしてほしいと思います。

全国学力・学習状況調査（3年生）の結果

1学期全国の中学校3年生を対象に、全国学力・学習状況調査が実施されました。本校の結果をお知らせします。

1 学力・学習状況

国 語	平均正答数
川 西 中 学 校	8.5 / 14
山口県（公立）	7.7 / 14
全 国（公立）	7.6 / 14
数 学	平均正答数
川 西 中 学 校	7.8 / 15
山口県（公立）	7.1 / 15
全 国（公立）	7.2 / 15

【国語】「思考・判断・表現」の正答率が高く、「知識・技能」についても全国平均を上回っています。学習内容では「書くこと」を得意としており、「話すこと・聞くこと」「読むこと」などすべての項目において全国平均を上回っています。

【数学】「知識・技能」「思考・判断・表現」ともに全国平均を上回っています。学習内容では、「データの活用」が特に全国平均を大きく上回っており、「数と式」「図形」「関数」とすべての項目について全国平均を上回っています。

2 生徒質問紙より

「朝食を毎日食べていますか」「毎日、同じくらいの時刻に起きていますか」の肯定評価はいずれも95%を超えており、規則正しい生活を送っている生徒が多いです。このことが「学校に行くのは楽しい」「勉強で分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え工夫することができる」という項目に多くの生徒があてはまると回答していることにつながっているのかもしれません。規則正しい生活を支えているのは家庭の力が大きく、感謝しております。これからも望ましい生活習慣を続けながら前向きに学習に取り組み、挑戦し続けてほしいと思います。

また、「PC やタブレットなどの ICT 機器で文章を作成すること」や「プレゼンテーションを作成することができる」の項目も全国平均を大きく上回っています。教職員もタブレットなどの ICT 機器や AI ドリルを授業や家庭学習で活用できるよう、研修を進めているところです。今後も授業だけでなく家庭での学習の充実や習慣化もめざしながら、学力向上に ICT 機器が生かせるよう指導して参りたいと思います。

さらに、「地域の大人に授業や放課後など勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったりすることがありますか」「地域や社会全体をよくするために何かしたいと思っていますか」という項目も全国平均を大きく上回っていることが川西中の地域連携の力であるといえます。そしてさらに「将来の夢や目標を持っていますか」についても肯定的な回答が多く見られます。これからも、ふるさと川西のきずなを大切に、夢に向かってチャレンジしていく生徒を育成していけるように教職員一同、全力で取り組んで参ります。

夏休み中も地域連携盛りだくさん～活動紹介～

◎ボランティアサークル「きずな」

佐山ごみゼロの日、学童保育の手伝い、地域交流センターの催し物の手伝いなど様々な場所できずなの生徒が活動し、地域の方からもお褒めの言葉をいただきました。地域で活動できる場所があること、活動を支えてくださっている「きずな」のスタッフの皆さんに感謝です。



◎川西四校学校保健委員会「メディア利用について考えよう～スマホ時代の子どもたちのために～」

7月28日(月)NPO 法人子どもとメディア公認インストラクターの瀧口智子先生をお迎えし、川西四校のPTAと教職員でメディア利用について研修しました。スマホの時間が長いと「人として育つ時間が少なくなる」、スクリーンタイムの時間が長いと「睡眠の質がさがる」そして脳や視力、身体に弊害を起こしていくというお話から危機感が高まりました。学校でも今後メディアコントロールへの取り組みなどよびかけを行う予定です。

◎地域協育ネット協議会熟議「挨拶の先にあるもの」

8月7日(水)川西4校の児童生徒、地域協育ネットの委員さんが熟議を行いました。テーマは「挨拶の先にあるもの」で、挨拶の輪がもっと川西校区に広がるためにはどうしたらよいか、自分の言葉で語り合いました。中学生は緊張しながらも、各グループの進行やまとめを行いました。小学生から大人の方までの意見も上手く引き出してくれました。各学校であいさつが広がるよう広報活動をしていきます。ご家庭でもご協力をよろしくお願いします。



◎学校保健安全委員会

8月28日(木)学校医の田村先生、学校歯科校医の伊藤先生、学校薬剤師の末田先生をお迎えし学校保健安全委員会を行いました。メディアや睡眠時間についてのアンケート結果を健康委員会の生徒が発表したり、校医さんに質問をしたりしました。身長は遺伝なのか？夢をみるけれど睡眠が浅いのだろうか？など素朴な疑問に校医さんが丁寧に答えてくださり、健康についてしっかり考えることができました。



◎有志合唱団

今年度も川西中の歌声を繋ごうと集まった有志合唱団のメンバーが、夏休み熱心に練習しコンクールに出場しました。団員が目標とする「記憶に残る演奏」をお届けすることができ、中国大会に出場することになりました。9月21日(日)に広島県で行われる中国合唱コンクールに向けて、さらに練習を重ねています。地域の皆様のご支援に深く感謝申し上げます。



◎川西中きずなドリーム合唱団

11月14日(土)教育のつどいのアトラクションに向けて「川西中きずなドリーム合唱団」の呼びかけをしたところ、川西中に関わりのある方が高校生から大人まで約60名の方が集まってくださいました。8月16日に第1回目の練習を行い力強い歌声が響きました。当日の演奏是非お楽しみに！